

『旬の野菜の栄養事典 最新版』正誤表

掲載の写真に以下の誤りがありました。お詫びしてここに訂正いたします。

【160頁】

主な効用

イソラリノの働きにより、整腸作用や便秘の予防効果が期待できる。またカリウムとの相乗効果で血圧の上昇抑制などにも働く。

- 整腸作用
- 高血圧の予防・改善
- 便秘の予防・改善
- 糖尿病の予防

調理と組み合わせのコツ

「んぶん」が少なくて、クセがないので生でも食べられる。シャキシャキした食感を生かすなら、半切りにしてさわやか味噌汁に、炒め物や煮物など加熱してもよい。にんじんと合わせてさんさらにはれば、彩りがきれいで食欲が増し、きいもにはほんんど含まれないβ-カロテンも摂ることができます。

食べ方のヒント

水煮にする…
(100g中)
炭水化物………11.3g
カリウム………56mg
パントテン酸……0.29mg
糖質……………9.2g

硬くしまっているものがよい

丸みがあり、くらべている

保存方法
土をつけて、新聞紙で包み、冷蔵庫の野菜室で保存。



※参考値は100g当たりの栄養素量。ネット内は個人平均の1/10位程度または100g当たりの栄養素量。

冬の野菜

きくいも

【菊芋】

主な効用

イソラリノの働きにより、整腸作用や便秘の予防効果が期待できる。またカリウムとの相乗効果で血圧の上昇抑制などにも働く。

- 整腸作用
- 高血圧の予防・改善
- 便秘の予防・改善
- 糖尿病の予防

調理と組み合わせのコツ

「んぶん」が少なくて、クセがないので生でも食べられる。シャキシャキした食感を生かすなら、半切りにしてさわやか味噌汁に、炒め物や煮物など加熱してもよい。にんじんと合わせてさんさらにはれば、彩りがきれいで食欲が増し、きいもにはほんんど含まれないβ-カロテンも摂ることができます。

食べ方のヒント

水煮にする…
(100g中)
炭水化物………11.3g
カリウム………470mg
リゾ……………56mg
パントテン酸……0.29mg
糖質……………7.4g

硬くしまっていい
ものがよい

丸みがあり、くらべている

保存方法
土をつけて、新聞紙で包み、冷蔵庫の野菜室で保存。



※参考値は100g当たりの栄養素量。ネット内は個人平均の1/10位程度または100g当たりの栄養素量。

冬の野菜

きくいも

【菊芋】

春の野菜
夏の野菜
秋の野菜
冬の野菜
周年

【167頁】

主な効用

ビタミンB群やB6は糖質やたんぱく質の代謝をサポート。ミンチが腹脹の機能を高めたり、血中コレステロールの上昇を抑える。

- 胃潰瘍の予防
- 糖尿病の予防
- コレステロールの上昇抑制
- 高血圧症の予防・改善

調理と組み合わせのコツ

さといもほどぬけりがいいので、下ゆでしなくても炒めたり炒めやすいね。ねっ切りした食感を生かすなら煮るなど。物語の多いごぼうやこんにゃくなどと一緒にすると、便秘の予防や高血圧症の予防・改善の効果が高まる。また、薄切りにして焼いたり、炒めたりして味噌汁になるとホクホクとした食感になります。

食べ方のヒント

水煮にする…
(100g中)
ビタミンB群……………0.02mg
ビタミンB6……………0.16mg
葉酸……………23μg
カリウム……………51mg
食物繊維……………2.2g
糖質……………16.9g

炒めたりするものを選ぼう

炒めと粒状に切って、土をつけて、新聞紙で包み、冷蔵庫へ。



※参考値は100g当たりの栄養素量。ネット内は個人平均の1/10位程度または100g当たりの栄養素量。

セレベス

主な効用

ビタミンB群やカリウムが豊富。ムインなどの食物繊維を含み、血中コレステロールの上昇抑制などにも効く。

- 胃潰瘍の予防
- 糖尿病の予防
- コレステロールの上昇抑制
- 高血圧症の予防・改善

調理と組み合わせのコツ

さといもほどぬけりがいいので、下ゆでしなくても炒めたり炒めやすいね。ねっ切りした食感を生かすなら煮るなど。物語の多いごぼうやこんにゃくなどと一緒にすると、便秘の予防や高血圧症の予防・改善の効果が高まる。また、薄切りにして焼いたり、炒めたりして味噌汁になるとホクホクとした食感になります。

食べ方のヒント

水煮にする…
(100g中)
ビタミンB群……………0.02mg
ビタミンB6……………0.16mg
葉酸……………23μg
カリウム……………51mg
食物繊維……………2.2g
糖質……………16.9g

炒めたりするものを選ぼう

炒めと粒状に切って、土をつけて、新聞紙で包み、冷蔵庫へ。



※参考値は100g当たりの栄養素量。ネット内は個人平均の1/10位程度または100g当たりの栄養素量。

セレベス

炒めと粒状に切って、土をつけて、新聞紙で包み、冷蔵庫へ。

春の野菜
夏の野菜
秋の野菜
冬の野菜
周年